

TSUNAMI 防災シンポジウムを開催します

—あなたの命を守りたい～情報時代のチリ地震津波～—

12月19日(日)、仙台市戦災復興記念館にて開催

2月27日にチリ沿岸で発生した地震に伴う遠地津波は、わが国の津波防災対策に多くの教訓を残し、地震・津波の常襲地域に住む私たちにとって、宮城県沖地震等の近地津波への備えが非常に重要な課題となっています。

そこで、チリ津波防災シンポジウム実行委員会の主催により、津波防災対策を課題とするシンポジウムを開催します。

◆ 開催概要 ◆

○開催日時：**平成22年12月19日(日)13:00～16:30 (12:30開場)**

○開催場所：**仙台市戦災復興記念館 2F「記念ホール」**

仙台市青葉区大町2-12-1

※会場へは公共交通機関をご利用ください。

○開催内容：

■ 基調講演

河田 惠昭 かわた よしあき 日本災害情報学会会長（関西大学 社会安全学部長）

■ シンポジウム

司会 **山崎 登** やまざき のぼる NHK解説副委員長

第1部 2010年チリ地震津波に関する報告

第2部 パネルディスカッション（防災専門家等による）

パネリストは別紙チラシをご覧ください。

■ 参加申し込み方法

参加は無料ですが、事前申し込み（12月3日〆切）が必要です。

《事前申し込み》

※定員270人

往復ハガキまたはEメールで**仙台市消防局防災安全課**へ

宛 先：〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町2-15

Eメール：syo018030@city.sendai.jp

記載事項：防災シンポジウムと明記し、〒住所・氏名(フリガナ)・電話/ファックス

※お問い合わせ先：仙台市消防局防災安全課 022-234-1111（代表）

○主

催：チリ津波防災シンポジウム実行委員会

（日本災害情報学会、日本自然災害学会、国土交通省東北地方整備局、
気象庁仙台管区气象台、国土地理院東北地方測量部、仙台市）

<発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会>

《内容についての問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 022-225-2171（代表）

企画部 防災課長 くまがい 熊谷 じゅんこ 順子（内線3411）

主催 千り津波防災シンポジウム実行委員会

日本災害情報学会
日本自然災害学会
国土交通省 東北地方整備局
気象庁 仙台管区气象台
国土地理院 東北地方測量部
仙台市

TSUNAMI

防災シンポジウム

あなたの命を守りたい
～情報時代の千り地震津波～

● 基調講演

河田 恵昭 日本災害情報学会 会長 (関西大学 社会安全学部長)

● シンポジウム

司会 山崎 登 NHK解説副委員長

第1部 2010年千り地震津波に関する報告

第2部 パネルディスカッション

今村 文彦 日本自然災害学会 会長
(東北大学 災害制御研究センター 教授)

田中 淳 東京大学 総合防災情報研究センター長

根本 宣彦 東北放送 アナウンス部次長

越智 繁雄 内閣府参事官 (地震・火山・大規模水害対策担当)

橋本 徹夫 気象庁仙台管区气象台技術部長

佐藤 和文 仙台市消防局防災安全部長

熊谷 順子*) 国土交通省東北地方整備局企画部防災課長

*) 2010年千り地震津波に関する報告のみ出席

1960年千り地震津波
岩手県洋野町(旧種市町)八木港の様子



ご来館の際は公共の交通機関をご利用いただきますよう、ご協力をお願いいたします。



2010年12月19日(日)
13時00分～16時30分 (開場12時30分)
仙台市戦災復興記念館 記念ホール

入場無料 (要事前申し込み) ※定員270人

《事前申し込み》

12月3日(金)までに往復ハガキまたはEメールで仙台市消防局防災安全課へ
宛先: 〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町2-15

Eメール: syo018030@city.sendai.jp

記載事項: 防災シンポジウムと明記し、〒住所・氏名(フリガナ)・電話/ファックス

※お問い合わせ: 022-234-1111(代表)

後援: 内閣府(防災担当)/総務省消防庁/文部科学省/宮城県/日本新聞協会/日本民間放送連盟/NHK仙台放送局